

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りの指針を書面にして利用者・家族に説明しているが、現在まで看取りに該当する具体的な事例が少ない。	看取りに該当する利用者がみえた際、円滑に手続きを行い、利用者・家族が安心して頂ける援助を実施する。	看取りに関する手順を作成し、閲覧できるように設置する。 スタッフ向けの研修を定期的実施する。	3ヶ月
2	1	会社の理念について復唱しているが、実際の介護の中で反映されているか検証されていない。	実際の業務が会社の理念に基づいて実施されている。	ホームミーティング、ユニットミーティングにおいて、検討される事項が理念でどのように反映されているかあわせて検討する。	3ヶ月
3	4	定期的開催される運営推進会議に利用者の参加が少ない。	運営推進会議には地域の方、行政、スタッフ、家族、利用者の参加がある。	開催をする前の案内を関係各所に配布するのに合わせてホーム内にも掲示し、利用者に対しても告知する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。